

さあ明日 (仮)

- ①さあ明日
- ②本当のこと
- ③好きだから
- ④夏の日の恋
- ⑤放課後の音楽室 (2015 立川いったい音楽まつりリハーサル)
- ⑥情熱旅行
- ⑦愛のしるし
- ⑧太陽と月の下
- ⑨All My Loving~Ruby Tuesday (2014 立川いったい音楽まつりリハーサル)
- ⑩揺らめき 2016
- ⑪たちかわ
- ⑫多摩モノレール
- ⑬Words of Love Again

①さあ明日
作詞：荒井一浩
補作詞・作曲・編曲：服部和貴

風が吹き雨が降っても
空が荒れて吹雪いても
いつかはやさしい光差し込んで
君も僕も笑顔になる

※さあ明日 もう一度歩き出そう
さああさって どこに行けるかな
さあ明日 二人並んで歩き出そう
さああさって つないだ手のなか
未来へのキズナ 生まれるといいな

こころが揺れ動いても
不安に飲み込まれても
いつかは優しい光浴びながら
君も僕も眠りに就く

※繰り返し
ずっと一緒に いられたらいいな

②本当のこと
作詞：荒井一浩
作曲・編曲：服部和貴

嬉しいことや 悲しいこと
暖かかったり 寒かったり

風のざわめき 川のせせらぎ
私が今感じることの全てのことが
瞬間に時の流れに乗って
遠ざかってゆく

楽しいことや つまらないこと
つぼみが膨らみ 落ち葉が舞い
海の深さや 空の高さ
私が今流している涙の滴
ちぎれてゆく
そう 流した涙は海の香りがする

ただど私は今ここにいる
あなたとともにここにいる
全てのものにつつまれてここにいる
上手く言葉に言えないけれど
とても嬉しいの ありがとう

感情が突き抜けても
この身体が朽ち果てても
陽の温もりが月に溶けて
ありふれた時に刻まれ
またいつもの香りに出会う
忘れそうな記憶に手を伸ばしている

ただど私は今ここにいる
あなたとともにここにいる
全てのものにつつまれてここにいる
上手く言葉に言えないけれど
とても震えるわ ありがとう

③好きだから
作詞・作曲・編曲：服部和貴

5月の風を浴びて髪をなびかせ
窓際の机の上 君は座ってた
新しい白いシャツがとても眩しくて
話しかけたとき急に目が眩んだ

好きだから僕は何も言えずに
飛んじゃわないうようにこの想い隠してた

8月の雨の後濡れた窓を開けると
街並みの向こうに大きな虹がかかった
「きれいだね」眩く君にただ頷く僕
このまま時が止まればいいなと思ってた

好きだから僕は何も言えずに
消えちゃわないうようにこの想い隠してた
大好きさ胸が苦しくなるくらい
いつの日か君に伝えられるかな

12月の雪が窓を白く曇らせた
少しだけ指でなぞって外を眺めた

「なにを見ているの？」と君が顔を寄せて
きた
僕の鼓動だけが私のように鳴り響いてた

好きだから僕は何も言えずに
溶けちゃわないうようにこの想い隠してた
大好きさ胸が苦しくなるくらい
いつの日か君に伝えられるかな
世界で一番 君が好きだから

④夏の日の恋
作詞・作曲：荒井一浩
編曲：服部和貴

季節のいたずらは吹く風の涼しさ
私の頬を撫でて過ぎ去る
夏の日の恋の心のほてりを
過ぎ行く日々が落ち着かせてく
だから眩しいあの日のことも
振り返られるの

秋のまどろみは枯れ葉の温もり
私の足を覆い尽くすの
私の想いとあなたの想いが
ほんの少しだけずれ違ってた
ただどそれは二人にすれば
分かり合えたはず

※夏の恋は強い光と影
生き続けてゆく
アルバムに貼られた写真のように

季節の移ろいは吐く息の白さ
私の気付きを超えて過ぎ去る
焼けたはずの肌が元の色になって
ひとつの恋も終わりを告げる
そんな全ての変化さえも
受け止められなくて

※繰り返し

⑤放課後の音楽室 (2015 立川い
ったい音楽まつりリハーサル)

⑥情熱旅行
作詞：荒井一浩
作曲・編曲：服部和貴

都会のネオンがフロントガラスから
サイドに流れて行く
止めたい時間が流れてしまうから
記憶に刻むのさ溢れるこの想い

※落ちてく深く
全てを忘れてしまうくらい
走れよ速く
魂が休まぬくらい
羽ばたけ高く
言葉がいらなくなつてゆくよ

海辺で握ったさらさらの砂が
指からこぼれてゆく
今だけ時間を止めておきたいから
身体に包むのさ君との全てを

※繰り返し

思い出になるまえにこの今を確かめよう

※繰り返し

⑦愛のしるし
作詞・作曲・編曲：服部和貴

傘も差さずに一人泣いてたね
舞い散る花が髪を飾ってた
移り行く季節が僕らを繋いだ
Flowers All Around 風に揺れて

思い出の咲く花が僕たちを包み込んで
あの時と同じ場所でキスをした
いつまでも変わらないときめきに包まれて
今年もまた一つ愛の色を覚えた

この歌を聴くと元気になるわと
何度も何度も繰り返して聞いたね
辛かった日々が僕らを繋いだ
Songs All Around 風に乗って

思い出のメロディーが僕たちを包み込んで
あの時と同じ場所でキスをした
いつまでも変わらないときめきに包まれて
今年もまた一つ愛の調べ覚えた

咲き乱れ響き合う
愛する気持ちが果てなく広がる

見つめ合い交わした言葉の全てが
傷ついた心を癒してくれたね
時の流れも忘れてしまうよ
Loves All Around 風に乗せて

思い出と愛しさが僕たちを包み込んで
あの時と同じ場所でキスをした
いつまでも変わらないときめきに包まれて
今年もまた一つ愛のしるし覚えた

⑧太陽と月の下
作詞・作曲・編曲：服部和貴

いつも肩を寄せ合い夢を見てた
揺れる朝もやに浮かぶ二つの光のように
全てを分け合いながら
一人そっと瞳閉じれば
空を自由に駆けていた君の笑顔
この胸に息づいてる

もう一度
太陽と月の下新しい光が溢れるとき
傷ついた翼を震わせる
いつかはこの空へ
七色の輝きに照らされた明日への希望を
いつか君に届けよう
きつときつと そう届けよう

雲の隙間こぼれる光を浴びて
遥か遠い記憶の出会いを感じていた
全てを求め合いながら
一人そっと耳を澄ませば
風に吹かれて舞い踊る君の歌声
この胸にこだまする

もう一度
太陽と月の下新しい風が流れるとき
傷癒えた翼を信じてる
空高く舞い上がれ
流れ行く雲の中君と二人誓った約束を
いつまでも忘れない
ずっとずっと そう忘れない

いつの日にか君の笑顔君の歌声
この空に蘇る

もう一度 もう一度
太陽と月の下新しい光が生まれるとき
この白い翼を信じてる
空高く舞い上がれ
七色の輝きを浴びながら強く抱きしめる
いつまでも離さない
ずっとずっと もう離さない

⑨All My Loving~Ruby Tuesday (2014 立川い
ったい音楽まつりリハーサル)

⑩揺らめき 2016
作詞：荒井一浩
作曲・編曲：服部和貴

遠くにいくつかの明かりが見えているけれど
この街はもう眠ろうとしている
私は窓からぼんやり外を眺めていて
出会ったころのようなときめきを感じているのよ
二人見つめ合ってキスした日々とても輝いていた

※一緒にいることがいいのか悪いのか
今は考えるのはやめる
ただこの夜の風景が
私は割りと好きだから

今まで涙がこぼれたこともあったけれど
切なさはもう消えようとしている
私は心の翼を休め目を閉じてる
過去を抱きしめるとあなたが滲み出てはく
るけど
気持ちのシャワーが私を洗い流してゆくの

※繰り返し ×2

⑪たちかわ

作詞・作曲・編曲：服部和貴

桜咲きほこる木漏れ日の中で
生まれたばかりの君は腕の中
何を夢見ていたの
歩き始めたころ木の根につまづきころんだ
涙ぬぐうその小さな手から
白い風船が舞い上がったね

※たちかわ 君が生まれた街
幸せ、悲しみ、いろんな思い出
たちかわ 君が育った街
いつまでもここにある

秋桜が揺れるせせらぎのそばへ
早起きして作った大好きなサンドイッチ
抱えて出かけて行ったね
いろんな出会いが君を大人へと変えてゆく
いつか君がここを離れても
一緒に過ごした時を忘れないで

たちかわ 君が生まれた街
疲れたときには戻っておいで
たちかわ 君が育った街
ただ一つの君の故郷

※繰り返し
ただ一つの君の故郷
いつまでも

⑫多摩モノレール

作詞：荒井一浩
補作詞・作曲・編曲：服部和貴

朝に一つの日が差し込んで
空に繋がる世界
銀の翼が折れてしまうくらい
飛べよ ペガサス
未来への旅が始まる さあ行こう

太陽を目指して走れ
君を乗せて多摩モノレール
横顔がきれいだね
将来を託して走れ
僕ら乗せて多摩モノレール
街並み見下ろし空に溶けてく
虹色の多摩モノレール

夜の空を見上げてごらんよ
星が瞬き合ってる
今日の出来事が宝物になる
おやすみ ペガサス
明日に続く夢を見よう 眼を閉じて

北極星を目指して走れ
君を乗せて多摩モノレール
明日も晴れるように
幸せを探して走れ
僕ら乗せて多摩モノレール
全ての事が物語になる
虹色の多摩モノレール

太陽を目指して走れ多摩モノレール
北極星を目指して走れ多摩モノレール
新青梅街道を走れ多摩モノレール
街並み見下ろし空に溶けてく
虹色の多摩モノレール

⑬Words of Love Again

作詞・作曲・編曲：服部和貴

There are words of love again

傷ついたときは君の言葉が
僕の心を癒してくれた
こぼれた涙が光を浴びて
暗い夜でも虹がかかった
離れてた思いを紡ぎ直そう
だからもっと語り合おう

※*There are words of love again
and again*

*There are words of love
溢れる位
Again, again and again
There are words of love again*

躓いたときは君の言葉が
僕の未来を示してくれた
何も見えない闇の中でも
一筋の光が差し込んだ
すれ違った思いを紡ぎ直そう
だからもっと伝え合おう

※繰り返し

迷ってた思いを紡ぎ直そう
だからもっと確かめ合おう

※繰り返し

♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪
ライナーノーツ

♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪

お待たせしました！
前回のアルバム「メッセージ」から10年の時を経て、待望のニューアルバム「さあ明日（仮）」が完成しました！
といっても「（仮）」ですが（笑）
なぜ「（仮）」かと言いますと…今回収録したうちの何曲かは、本来は荒井さんがボーカルやコーラスだったりする曲なんです。で、毎年出演していた「立川いったい音楽まつり」に向けての練習に合わせて録音するつもりだったのですが、荒井さんの多忙により今年は出演キャンセルとなっちゃったので、録音もできませんでした。
だけど、作れるうちになんとか形にしておきたい、と思ったので、一人で勝手に録音してしまいました（笑）

荒井さんの麗しい声が聴けると思ったかた、ごめんなさい。ただ、練習時に録音した音源ですが、荒井さんボーカルの曲が残っていましたが、それも収録しました。
では、1曲ずつ解説させていただきます。

- ①さあ明日
ハイバンドのライブ（年1回だけですが）ではお馴染みの曲です。
僕がメロディーとサビの歌詞の一部を作った後、荒井さんに歌詞を作ってもらいました。
ライブ演奏用に、なるべくコードが簡単で、なおかつキャッチーな曲にしようと思って作った曲です。
- ②本当のこと
ハイバンドの最新曲です。

荒井さんの詞に僕が曲を付けました。
同じように荒井さんの詞が先だった曲に「揺らめき」がありますが、このときは、曲を付けるときに詞をかなりいじくってしまい、荒井さんに怒られるということがありました（笑）
なので、今回は、荒井さんの詞に忠実にメロディーを乗せました。

③好きだから
昭和の青春ソングです。胸キュンしてください（笑）
僕はどっちかという歌詞よりもメロディー重視なのですが、この曲の歌詞はうまくできたと思っています。
今回のアルバムも演奏はほとんど打ち込みなのですが、この曲では久々にエレキギターを弾いてみました。

④夏の日の恋
この曲は、荒井さんが青春時代に作った曲です。当時録音したカセットテープでこの曲を聴いたかたもいらっしやるかと思います。

元々はフォークギターでの弾き語り曲でしたが、アレンジを加えるに当たって、ジャズっぽくしても面白いかな？と思ってやってみました。（ジャズの知識は無いので、なんちゃってジャズですが（笑））
⑤放課後の音楽室(2015 立川いったい音楽まつりリハーサル)
ライブの練習の時に録音しました。
荒井さんの好きなゴンチチの曲です。
メロディーを僕、アルペジオを荒井さんが弾いています。

結構いい雰囲気を出せてますよね？（まだ練習が足りない感じですが…）
ただ、この年のライブ会場がモノレール駅の改札前でして、雑踏に紛れてしまって雰囲気もありませんでした（笑）

⑥情熱旅行
ハイバンドでは珍しいロック調の曲です。サビの部分は元々は違う歌詞だったので、訳あって作り直したそうです。詳しくはご本人に直接聞いてみてください。

⑦愛のしるし
この曲は元々、荒井さんに詞を付けてもらおうと思ってメロディーだけをいくつか渡したところ、イメージが湧かない、ということでボツになった曲です。
ちなみに、その時採用されたのは⑥情熱旅行でした。
もったいないので自分で作りました（笑）

⑧太陽と月の下
数年前に、病気で入院して仕事を休んだりした時期があったのですが、その頃ちょ

うど、皆既日食がありました。
そんな状況の中で、自らの復活への願いもこめて作った曲です。
⑨All My Loving~Ruby Tuesday(2014 立川いったい音楽まつりリハーサル)
ちょうどこの年、ポールマッカートニーとローリングストーンズの来日公演があったので、この曲を演奏することにしました。
この「（仮）」アルバムの中で、唯一荒井さんの声が聴けます。

⑩揺らめき 2016
この曲は、前作にも収録していますが、なぜまた収録したかと言うと…
実は、今年のライブで演奏することに決めたのですが、以前作った打ち込みデータを探したところ、なぜか見つからず…しょうがないので必死に作り直したのですが、結局出演キャンセルで演奏できず…もったいないので収録しました（笑）

⑪たちかわ
以前、立川のイメージソングの募集があったので、それに応募した曲です（選ばれませんでした）。

歌詞は、昭和記念公園をイメージしています。
この曲も、ライブで毎回演奏しています。
⑫多摩モノレール
ライブで演奏する立川にちなんだ曲を増やそうと思って作った曲です。
メロディーとサビの歌詞の一部を作った後、荒井さんに歌詞を作ってもらいました。

⑬Words of Love Again
先に書いた、⑦といっしょにボツになった曲のひとつです。
ポールマッカートニー魂とストーンズ魂を魂入しています（笑）
エンディング部分で徐々にエレキギターで弾いたスライドギターが結構気に入ってます。

ということで、全13曲、いかがでしたでしょうか？
いつものように、「曲はいいんだけどボーカルがいまいちなんだよな～」と思っていただけたでしょうか？（笑）
それでよろしいです。
ハイバンドは楽曲命！なので。

最後までお読み＆お聴きくださいませ、ありがとうございました。
これからもハイバンドをよろしく願います！

記：ハイバンド 服部
2016.07